



横浜市公共建築 100 周年事業 『よこはま建築ひろば』 こどもワークショップ と シンポジウム を開催します！

— 市役所で建築を知る、学ぶ、楽しむ1日を過ごしませんか —

横浜市では、大正 11（1922）年に横浜市役所の組織の中に庁舎や学校等の公共建築物の整備を行う建築課が誕生し、令和 4（2022）年に 100 周年を迎えたことから**横浜市公共建築 100 周年事業**を実施しています。

当事業の一環として、11月12日（土）に、建築をテーマにした大人も子どもも楽しめるイベント『よこはま建築ひろば』を開催します。

イベントは大きく2つに分かれ、子どもたちが対象の体験型「こどもワークショップ」と、建築のプロフェッショナルとともに公共建築のあり方を考える「シンポジウム」を同日開催します。

また、関連イベントとして、建築にまつわる**様々な展示**も予定しています。

丸一日建築づくしの空間に、ぜひお越しください。

『よこはま建築ひろば』開催概要 ※ 詳細は別添チラシをご覧ください。



01

こどもワークショップ

子どもたちが建築に親しめるような、6種類の体験型ワークショップを開催！

日時：11月12日（土）10:00～16:00

会場：市役所1階アトリウム他

定員：ワークショップごとに異なります。（参加無料・一部事前申込制）

詳しくは、別添チラシをご覧ください。

- 内容：① 折り紙建築ワークショップ（公益財団法人 横浜市建築保全公社）
② 工作！お家で使える 延長コード作り（一般社団法人 横浜市電設協会）
③ とび出す建物に色をぬろう（一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部）
④ 空間ワークショップ（公益社団法人 日本建築家協会 JIA 神奈川）
⑤ 間伐材で作るオリジナルコースター（道志間伐材活用横浜サポート隊 道っ木い〜ず）
⑥ 建設重機・機械工具 体験会（横浜建設業青年会）

事前申込はこちら！

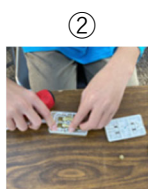
横浜市公共建築100周年

「横浜市公共建築100周年」Webサイトまたは、右記の二次元コードから申込みください。 << 先着順 >>



申込期間

9/22 [木] 12:00 ▶ 10/21 [金] 17:00



裏面あり

これまでとこれからの横浜市の公共建築を考えるシンポジウム

テーマ：これまでも、これからも、横浜らしく

日時：11月12日(土) 13:30～15:30 (開場 13:00)

会場：市役所アトリウム 3階 議会棟 多目的室

定員：200名 (入場無料・事前申込先着順)

登壇者：〈ファシリテーター〉 〈パネリスト〉



神奈川大学教授

山家 京子



建築家、東京都立大学大学院教授

小泉 雅生



建築家、横浜国立大学教授

乾 久美子



東北大学大学院教授

五十嵐 太郎



建築局公共建築部長

肥田 雄三

事前申込はこちら！

横浜市公共建築100周年

「横浜市公共建築100周年」
Webサイトまたは、右記の
二次元コードから申込み
ください。 << 先着順 >>



申込期間

9/22 [木] 12:00 ▶ 10/21 [金] 17:00

03 建築をテーマにした展示を開催！

(入場無料・予約不要)

ガス、電気設備の歴史展示 ガス、電気設備の歴史的な機器やポスターを展示

期間：11月5日(土)～11月12日(土) (機器は11月12日(土) 10:00～16:00のみ)

会場：市役所1階 (展示スペースA)



展示物 (昭和初期の設備機器)

31階での展示 みなとみらい21地区が見渡せる市役所最上階で、市庁舎の模型等を展示

期間：11月12日(土) 10:00～16:00

会場：市役所31階 (レセプションルーム)



31階での展示(イメージ)

年表展示 公共建築100年の取り組みを年表形式で紹介

期間：11月1日(火)～11月30日(水)

会場：市役所2階 (展示スペースC)

04 その他にもイベント目白押し！

デジタルスタンプラリー：公共建築を巡る、スマートフォンを使った非接触のスタンプラリーです。
スタンプを集めた方には記念品をプレゼントします。

工事現場見学会：工事中の横浜市開港記念会館をご案内します。(事前申込制)

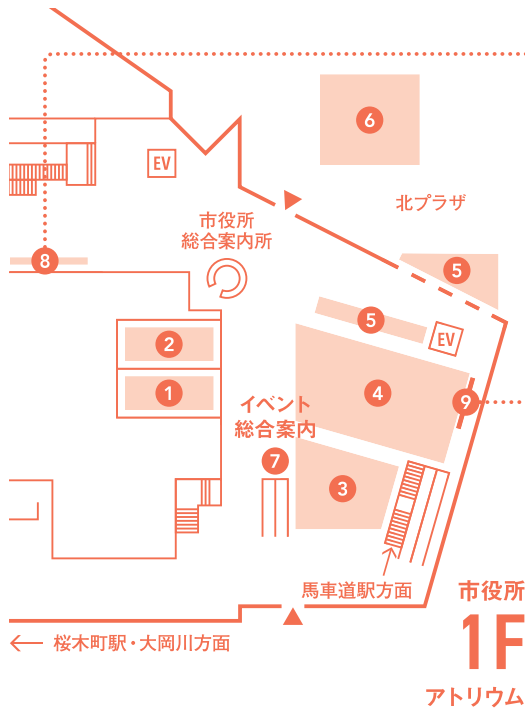
こどもの絵画作品上映：横浜市民ギャラリー「横浜市こどもの美術展」で展示された「たてもの」
部門の作品を大型モニターに投影します。

※ 当日取材をされる場合は事前にご連絡ください。

お問合せ先

建築局営繕企画課長

曾根 進 Tel 045-671-2910



ガス・電気設備 展示 ⑧

1階の展示スペースで、ガス設備・電気設備の歴史に関する展示を実施します。

こどもの絵画作品 LEDビジョン投影 ⑨

横浜市民ギャラリー「横浜市こどもの美術展 2022」で展示された「たてもの」部門作品の画像を大型モニターに投影します。



折り紙建築 ワークショップ ①

事前申込

公益財団法人 横浜市建築保全公社

一枚の紙を折ると建物に変身します。紙が立体になる不思議を体験しよう！

①10:00- ②12:30-
③14:30-
定員=各回20名
対象=小学3~6年生



工作! お家で使える 延長コード作り ②

事前申込

一般社団法人 横浜市電設協会

お家で使える100Vの延長コードを作ります。簡単な工作で、できた延長コードはお持ち帰りできます。

①10:00- ②11:30-
③13:00- ④14:30-
定員=各回20名
対象=小学生(保護者同伴)



とび出す建物に色をぬろう ③

申込不要

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部

紙にかいてある建物に自由に色をぬります。ぬり終わったら、建物を立たせてかざりましょう。

10:00~15:30 (所要時間
約30分、随時受付)
対象=3歳~小学3年生
(保護者同伴)



空間ワークショップ ④

事前申込

公益社団法人 日本建築家協会 JIA神奈川県

グループで協力して家を建てよう! 2種類の角材とジャンボ輪ゴムで家を建築します。

①10:00- ②13:00-
(所要時間:約3時間)
定員=各回40名
対象=小学4年生~中学生



間伐材で作る オリジナルコースター ⑤

事前申込

道志間伐材活用横浜サポート隊 道っ木い〜ず

山梨県道志村の横浜水道の水源地で間伐した丸太をじぶんで切り出し、色つけ、飾りつけ、コースターをつくろう。

①10:00- ②11:00- ③13:00-
④14:00- ⑤15:00-
定員=各回12名/対象=4歳~小学生 (6歳以下保護者同伴)



建設重機・機械工具 体験会 ⑥

申込不要

横浜建設業青年会

建設重機・建設機械・工具などを見て触れて「建設業」の魅力を体験してみよう!

①10:00-12:00
②13:00-16:00(随時受付)
対象=小学生



デジタルスタンプラリー ⑦

申込不要

市庁舎や周辺の公共建築を巡って、スタンプを集めて記念品をゲットしよう! イベント総合案内で、二次元コードを読み込んでいざスタート!



31階からの景色を見よう ⑧

申込不要

市役所最上階の31階にあるレセプションルームから、みなとみらい21地区や、富士山を望む景色をご覧いただけます。ご希望の方は3階市役所受付にお越しください。



同日開催!

シンポジウム [これまでも、これからも、横浜らしく]

13:30-15:30 横浜市役所 3階 議会棟 多目的室 (参加無料、定員200名、事前申込)

ファシリテーター 山家 京子

パネリスト 小泉 雅生・乾 久美子・五十嵐 太郎・肥田 雄三

建築のプロフェッショナルたちと横浜市の公共建築の歴史を振り返るとともに、次の100年につなげていくために、これからの横浜市の公共建築のあり方を考えます。※お申込みは横浜市公共建築100周年webサイトから。



事前申込はこちら!

横浜市公共建築100周年

「横浜市公共建築100周年」Webサイトまたは、右記の二次元コードから申込みください。 << 先着順 >>



申込期間

9/22 [木] 12:00 ▶ 10/21 [金] 17:00



これまでも、これからも、横浜らしく

2022年 11月 12日 [土] 13:30-15:30 開場13:00 定員200名
横浜市役所 3F 議会棟 多目的室

事前
申込

参加
無料

所在地 横浜市中区本町6丁目50番地の10

アクセス ●みなとみらい線「馬車道」駅下車、1C出口直結 ●JR「桜木町」駅下車、新南口から徒歩約3分
●市営地下鉄「桜木町」駅下車、1口から徒歩約3分

主催 横浜市建築局

共催 神奈川県官庁営繕協議会／一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部／東京ガスネットワーク株式会社
東京電力パワーグリッド株式会社／東京電力エナジーパートナー株式会社／道志間伐材活用横浜サポート隊
公益社団法人 日本建築家協会 JIA神奈川／一般社団法人 横浜建設業協会／横浜建設業青年会
横浜市建築設計協同組合／公益財団法人 横浜市建築保全公社／一般社団法人 横浜市電設協会 (50音順)

お問い合わせ tel. 045-671-2916 (横浜市建築局公共建築部営繕企画課)



横浜市公共建築100周年
Yokohama Public Architecture 100th Anniversary

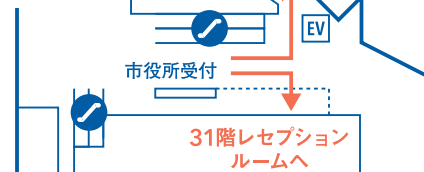
パネルディスカッション

「これまでも、これからも、横浜らしく」

大正11(1922)年4月1日に、横浜市の行政組織に建築営繕事務を行う『建築課』が誕生し、令和4(2022)年4月1日に100年の節目を迎えました。これを契機に、建築のプロフェッショナルたちと横浜市の公共建築の歴史を振り返るとともに、次の100年につなげていくために、これからの横浜市の公共建築のあり方を考えます。

市役所

3F



ファシリテーター

山家 京子 やまが きょうこ
神奈川大学建築学部教授



東京大学大学院博士課程修了、博士(工学)。専門は都市計画、まちづくり。主な著書に『横浜建築』(共著、御茶の水書房、2021)、『アジアのまち再生』(共著、鹿島出版会、2017)、『建築・都市計画のための調査・分析方法 [改訂版]』(共著、井上書院、2012)など。

パネリスト

小泉 雅生 こいずみ まさお
建築家、
東京都立大学大学院教授、
小泉アトリエ主宰



東京大学大学院在学中にシーラカンスを共同設立。同大学院修士課程修了。主な作品に、「象の鼻パーク/テラス」(第14回環境・設備デザイン賞最優秀賞)、「港南区総合庁舎」(第21回JIA環境建築賞優秀賞)など。主な著書に『環境建築私論』(建築技術、2021)など。

パネリスト

乾 久美子 いぬい くみこ
建築家、
横浜国立大学教授、
乾久美子建築設計事務所主宰



東京藝術大学美術学部建築科卒業、イエール大学大学院建築学部修了。主な作品に「延岡駅周辺整備プロジェクト 延岡市駅複合施設 エンクロス」(2020年日本建築学会賞(作品)など)、「宮島口旅客ターミナル」(2021年第13回JIA中国建築大賞2021一般建築部門奨励賞)など。

パネリスト

五十嵐 太郎 いがらしたろう
建築史・建築批評家、
東北大学大学院教授



東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。あいちトリエンナーレ2013芸術監督、第11回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展日本館コミッションを務める。「インボッシブル・アーキテクチャー」などの展覧会を監修。『誰のための排除アート?』(岩波書店)ほか著書多数。

パネリスト

肥田 雄三 ひだ ゆうぞう
横浜市建築局公共建築部長



平成5年度入庁。横浜市風力発電事業(ハマウイング)や、3区(南区、金沢区、港南区)庁舎の建替事業、市民病院再整備事業を担当後、建築局営繕企画課長を経て令和3年度から現職。

デジタルスタンプラリー

申込不要

市庁舎や周辺の公共建築を巡って、スタンプを集めて記念品をゲットしよう!市役所1階アトリウムのイベント総合案内で、二次元コードを読み込んでいざスタート!
時間=10:00-16:00



同日開催!

工事現場見学会『横浜市開港記念会館』

—工事中にしか見ることができない、地下一階の歴史に迫る!—

地下1階の壁や天井の漆喰は、昭和2年から塗装更新等を行ってきました。劣化に伴い、漆喰の浮きが著しく、今回工事で撤去・復旧を行っています。漆喰撤去後の調査により、新たな発見が!当日は地下1階に加え、普段行けない部分も案内します。

場所=中区本町1丁目6番地 横浜市開港記念会館/時間=①10:00-②11:30-③13:30-④15:00-(所要時間約1時間)/定員=各回15名(先着順)/対象=中学生以上/協力=工事請負人 清水建設株式会社 ※お申込みは右下の二次元コードから。

事前申込



31階からの景色を見よう

申込不要

市役所最上階の31階にあるレセプションルームから、みなとみらい21地区や、富士山を望む景色をご覧ください。
ご希望の方は3階市役所受付にお越しください。



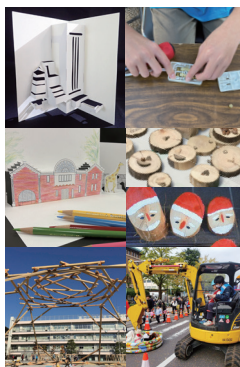
同日開催!

こどもワークショップ

&ガス・電気設備展示

10:00-16:00 横浜市役所 1階 アトリウム他
(参加無料、一部ワークショップは事前申込制)

アトリウムや屋外スペースをいっぱいを使い、子どもたちが建築に親しみを持っていただけるような、6種類の体験型ワークショップを開催します。また、1階展示スペースでは、ガス設備、電気設備の歴史に関する展示を実施します。※お申込みは横浜市公共建築100周年webサイトから。



©福田典夫|空間ワークショップフォーラム

事前申込はこちら!

横浜市公共建築100周年



「横浜市公共建築100周年」Webサイトまたは、右記の二次元コードから申込みください。 << 先着順 >>



申込期間

9/22 [木] 12:00 ▶ 10/21 [金] 17:00